

# I 調査結果の概要

## 流通過程全体を通じた価格形成及び経費(平成18年直近の決算期間(1年間))

今回の調査結果を基に、産地から小売までの各流通段階での価格形成を試算すると、以下のとおりであった。

### 1 試算の前提条件

- (1) 本調査は、同一の品目の価格形成を各段階ごとに追跡する調査ではないが、①産地段階の調査は東京都中央卸売市場又は大阪市中心卸売市場(以下「対象市場」という。)への出荷実績の多い都道府県の中から選定した集出荷団体、②仲卸段階の調査は対象市場で青果物を取り扱う仲卸業者、③小売段階の調査は対象市場から仕入を行う小売業者を対象としていることから、一連の価格形成が行われているとの前提を置き、さらに各段階の販売・仕入価格(例えば、仲卸段階の販売価格と小売段階の仕入価格)は一致するものと仮定し、仲卸、小売段階のそれぞれの仕入金額に仕入金額と販売金額の比率を乗じ販売価格の試算を行った。(具体的には、「2 価格形成の試算」を参照。)
- (2) 仲卸、小売段階の試算に用いた仕入金額、販売金額については、平成18年11月の1か月間における品目別の仕入金額、販売金額を把握したものであるが、1か月間の仕入金額と販売金額の価格比と年間の価格比は一致するものと仮定し、価格形成の試算を行った。

なお、仕入金額と販売金額の価格比の算出に当たっては、仕入れて傷んだり、売れ残り等により販売できなかったものの割合を把握し、それに見合う金額を仕入金額から除外している。

### 2 価格形成の試算

だいこんを例とした価格形成の試算結果は、次のとおりである。

#### (1) 集出荷団体の販売価格及び生産者受取価格

ア 平成18年直近の決算期間(1年間)のだいこんの100kg当たりの生産者受取価格は、調査結果から7,018円であった。

イ 平成18年直近の決算期間(1年間)の集出荷団体でのだいこんの100kg当たりの販売価格(卸売市場での卸売価格)は、調査結果から10,304円であった。

#### (2) 仲卸業者の価格

ア 仲卸業者のだいこんの販売価格は、仕入価格に対し119.9%であった。

イ 仲卸業者は、集出荷団体の出荷しただいこんを卸売市場を経由して(1)のイの卸売価格(10,304円/100kg)で入荷すると仮定できるので、仲卸業者での100kg当たりの販売価格は、販売金額と仕入金額の対比(119.9%)を用いて、  
10,304円 × 119.9% = 12,354円

と試算される。

### (3) 小売業者の価格

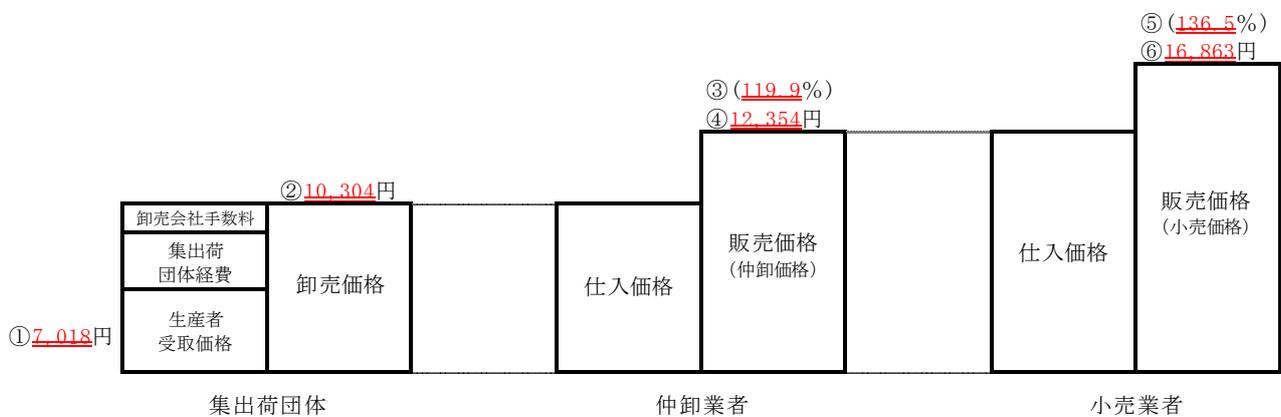
ア 小売業者のだいこんの販売価格は、仕入価格に対し136.5%であった。

イ 小売業者は、仲卸業者から(2)のイの仲卸価格(12,354円/100kg)で入荷すると仮定できるので、小売業者での100kg当たりの販売価格は、販売金額と仕入金額の対比(136.5%)を用いて、

$$\underline{12,354\text{円}} \times \underline{136.5\%} = \underline{16,863\text{円}}$$

と試算される。

図7 だいこんの流通の価格形成の例(100kg当たり)



注： ①、②、③、⑤は調査結果、④及び⑥は試算結果である。

表6 品目別の流通段階別の価格（試算）

単位：100kg当たり円

区 分	集出荷団体			仲卸業者		小売業者		
	生産者受取価格		卸売価格 ④	仕入金額に 対する販売金 額の割合 ⑤	仲卸価格 ⑥ = ④×⑤	仕入金額に 対する販売金 額の割合 ⑦	小売価格 ⑧ = ⑥×⑦	
	荷主交付金・ 出荷奨励金 ②	その他 の入金 ③						
①	②	③	④	⑤	⑥ = ④×⑤	⑦	⑧ = ⑥×⑦	
青果物平均	10 185	223	87	15 039	111.9	16 829	136.6	22 988
野菜平均	9 916	233	87	14 598	113.0	16 496	136.9	22 583
だいこん	7 018	166	102	10 304	119.9	12 354	136.5	16 863
にんじん	6 875	146	125	10 759	121.4	13 061	136.8	17 867
はくさい	2 467	72	22	4 501	120.3	5 415	143.0	7 743
キャベツ	6 883	164	9	10 016	119.7	11 989	142.9	17 132
ほうれんそう	33 090	556	-	47 727	112.8	53 836	139.1	74 886
ねぎ	28 793	665	208	40 114	114.9	46 091	134.5	61 992
なす	23 409	348	259	33 012	109.7	36 214	149.1	53 995
トマト	20 523	437	300	30 237	107.0	32 354	130.8	42 319
きゅうり	17 466	313	193	24 066	109.6	26 376	131.9	34 790
ピーマン	27 909	553	585	36 039	114.8	41 373	144.7	59 867
さといも	12 307	215	114	17 588	116.5	20 490	141.8	29 055
たまねぎ	5 381	204	-	8 566	111.6	9 560	135.4	12 944
レタス	8 460	217	166	14 362	117.6	16 890	138.4	23 376
ばれいしょ	8 259	174	-	12 802	121.7	15 580	138.9	21 641
かぼちゃ	9 467	229	65	14 824	117.1	17 359	140.0	24 303
ブロッコリー	21 287	487	30	30 735	119.7	36 790	135.5	49 850
にんにく	92 791	1 685	-	115 433	114.6	132 286	137.8	182 290
生しいたけ	71 846	926	238	94 585	110.8	104 800	129.4	135 611
果実平均	12 383	141	88	18 634	110.7	20 628	135.8	28 013
みかん	11 846	151	125	16 910	109.6	18 533	136.4	25 279
りんご	13 657	120	-	22 725	112.1	25 475	134.7	34 315

注：1 試算に用いた品目は、集出荷段階経費調査の調査対象25品目のうち、小売及び仲卸段階経費調査の調査対象20品目（野菜18品目、果実2品目）である。

2 ①、②、③及び④は、青果物集出荷段階経費調査で把握したものである。

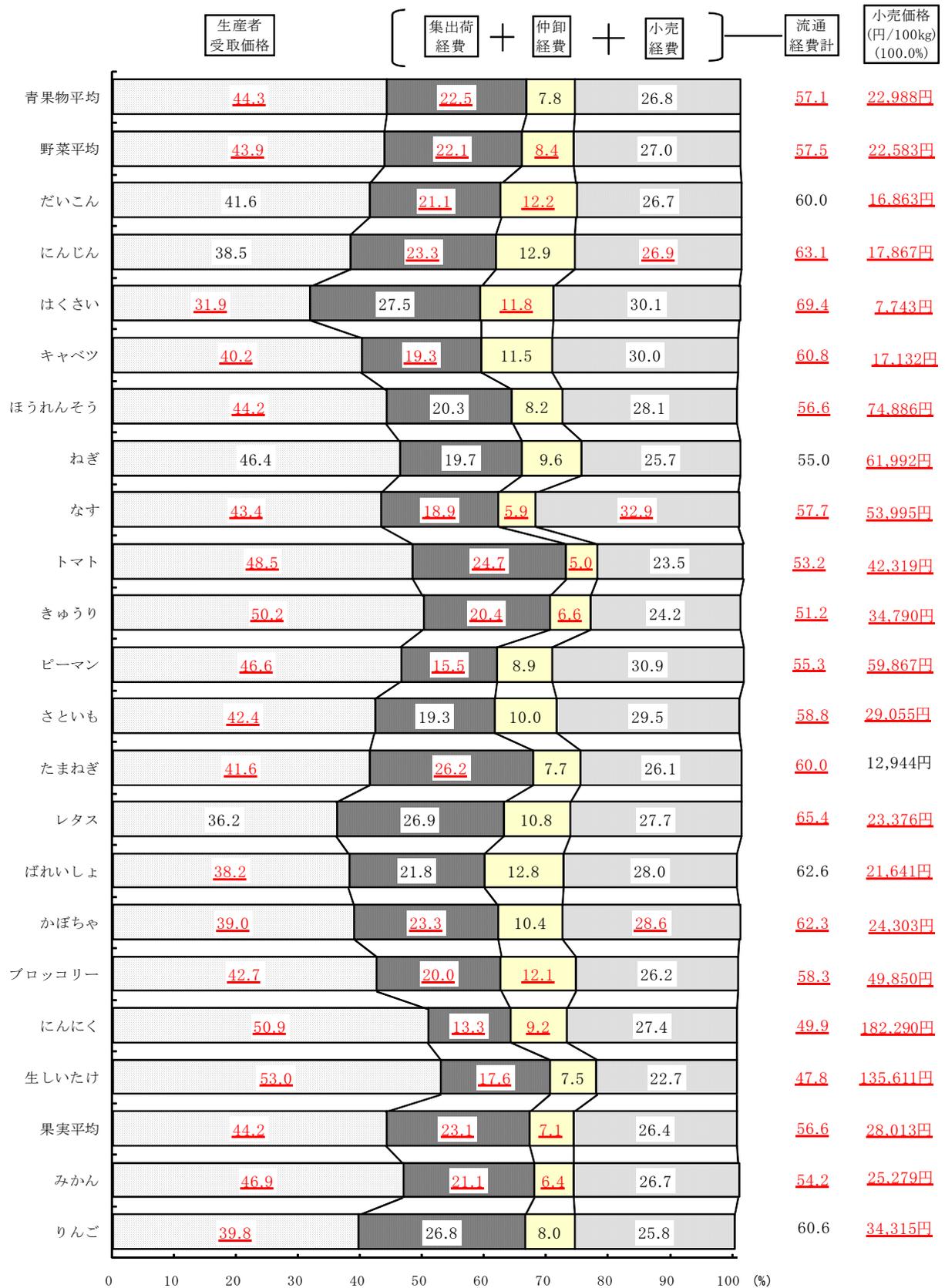
3 ⑤及び⑦は、青果物仲卸段階経費調査及び青果物小売段階経費調査において把握した、品目別の仕入金額に対する販売金額の割合である。

例えば、だいこんの卸売価格(④)は、仲卸での仕入価格にほぼ一致すると仮定できるので、次式により仲卸での販売価格を算出した。

$$\text{卸売価格} : \text{仲卸価格} = 100.0 (\%) : \text{仕入金額に対する販売金額の割合}$$

$$(\underline{10,304}\text{円}) (\underline{12,354}\text{円}) (\underline{119.9}\%)$$

図8 小売価格に占める各流通経費の割合（試算）



- 小売価格に占める各流通経費の割合は、原則として各流通段階における価格差を流通経費等とみなした割合である。
- 生産者受取価格には、生産者による選別・荷造の労賃（選別・荷造労働費（生産者））を含む。また、出荷奨励金等の卸売価格以外の金額が含まれており、生産者受取価格と各経費の割合の合計は100%にならない。

**【参考】** 価格形成の試算

## 1 集出荷段階（平成18年直近の決算期間（1年間））における販売価格、流通経費等（100kg当たり）

### (1) 青果物平均（調査対象25品目）

青果物平均の集出荷・販売経費は7,434円で、販売価格（卸売価格に卸売会社が集出荷団体に対して支払う荷主交付金・出荷奨励金及びその他の入金を加えたもの。以下同じ。）17,986円に占める割合は41.3%となっている。一方、生産者受取価格は12,322円で、販売価格に占める割合は68.5%となっている。

### (2) 野菜平均（調査対象19品目）

野菜平均の集出荷・販売経費は6,611円で、販売価格15,149円に占める割合は43.6%となっている。一方、生産者受取価格は10,075円で、販売価格に占める割合は66.5%となっている。

### (3) 果実平均（調査対象6品目）

果実平均の集出荷・販売経費は11,989円で、販売価格33,681円に占める割合は35.6%となっている。一方、生産者受取価格は24,752円で、販売価格に占める割合は73.5%となっている。

### (4) 品目別の販売価格、流通経費等

品目別の集出荷・販売経費をみると、にんにくが43,527円と最も高く、次いで、ほうれんそう42,081円、生しいたけ41,362円となっており、販売価格に占める割合は、それぞれ37.2%、87.2%、43.2%となっている。一方、生産者受取価格は、にんにくが92,791円と最も高く、次いで、いちご84,078円、生しいたけ71,846円となっており、販売価格に占める割合は、それぞれ、79.2%、80.8%、75.0%となっている。

集出荷・販売経費の内訳をみると、集出荷経費（青果物の収穫後、選別・荷造、出荷等を行い、消費地卸売市場へ運搬される直前までに要した経費。以下同じ。）は、ほうれんそうが34,782円で最も高く、次いでにんにく30,540円、生しいたけ29,256円となっており、販売価格に占める割合は、それぞれ72.0%、26.1%、30.6%となっている。

販売経費（集出荷団体から消費地卸売市場へ運搬・販売されるまでに要した経費。以下、集出荷段階の流通経費において同じ。）は、にんにくが12,986円で最も高く、次いで、アスパラガス12,729円、生しいたけ12,106円となっており、販売価格に占める割合は、それぞれ11.1%、13.6%、12.6%となっている。

図1 集出荷段階における販売価格、流通経費等の構成図

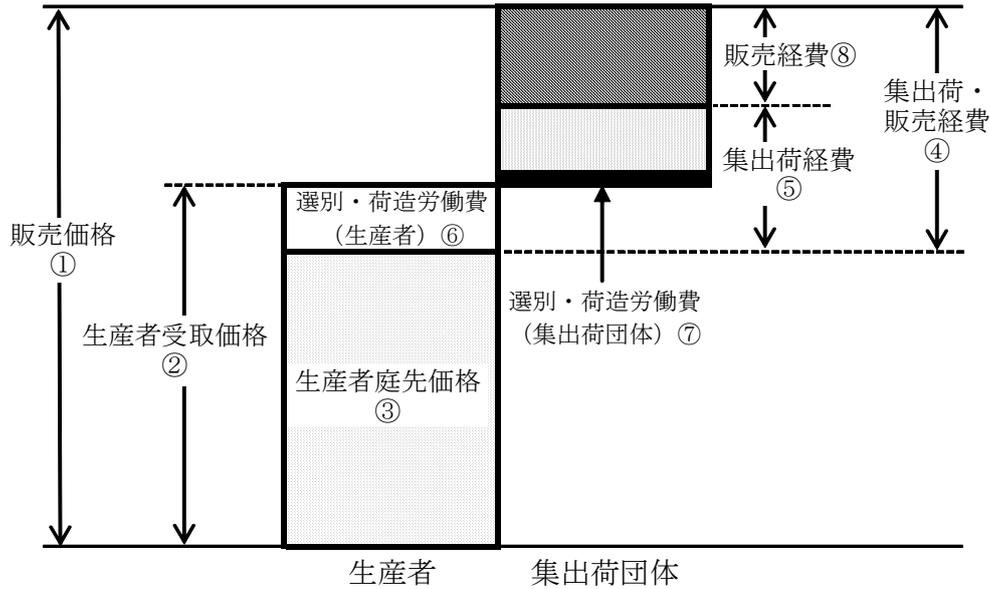


表1 集出荷段階における販売価格、流通経費等 (100kg当たり)

単位：100kg当たり円

区分	販売価格 ①	生産者 受取価格 ②	生産者 庭先価格 ③	計 ④	集出荷・販売経費			販売経費 ⑧
					集出荷経費 ⑤	選別・荷造労働費		
						生産者 ⑥	集出荷団体 ⑦	
青果物平均 (調査対象25品目)	17,986 (100.0)	12,322 (68.5)	10,552 (58.7)	7,434 (41.3)	4,381 (24.4)	1,770 (9.8)	314 (1.7)	3,053 (17.0)
野菜平均 (調査対象19品目)	15,149 (100.0)	10,075 (66.5)	8,538 (56.4)	6,611 (43.6)	3,778 (24.9)	1,537 (10.1)	256 (1.7)	2,833 (18.7)
だいこん	10,572 (100.0)	7,018 (66.4)	5,366 (50.8)	4,206 (49.2)	2,206 (28.5)	3,017 (15.6)	1,653 (0.1)	2,189 (20.7)
にんじん	11,030 (100.0)	6,875 (62.3)	5,572 (50.5)	4,458 (49.5)	2,830 (25.7)	1,303 (11.8)	1,303 (1.6)	2,628 (23.8)
はくさい	4,594 (100.0)	2,467 (53.7)	1,884 (41.0)	2,710 (59.0)	1,615 (35.2)	583 (12.7)	- (-)	1,095 (23.8)
キャベツ	10,190 (100.0)	6,883 (67.5)	5,932 (58.2)	4,253 (41.8)	2,267 (22.2)	951 (9.3)	- (-)	1,492 (14.5)
ほうれんそう	48,283 (100.0)	33,090 (68.5)	6,201 (12.8)	42,081 (87.2)	34,782 (82.7)	26,888 (55.7)	- (-)	7,299 (15.1)
ねぎ	40,987 (100.0)	28,793 (70.2)	18,783 (45.8)	22,204 (54.2)	15,503 (37.8)	10,010 (24.4)	271 (0.7)	6,701 (16.3)
なす	33,619 (100.0)	23,409 (69.6)	20,140 (59.9)	13,479 (40.1)	8,285 (24.6)	3,269 (9.7)	1,250 (3.7)	5,194 (15.5)
トマト	30,974 (100.0)	20,523 (66.3)	20,153 (65.1)	10,821 (34.9)	6,103 (19.7)	371 (1.2)	929 (3.0)	4,718 (15.2)
きゅうり	24,572 (100.0)	17,466 (71.1)	11,824 (48.1)	12,749 (51.9)	8,699 (35.4)	5,642 (23.0)	506 (2.1)	4,050 (16.5)
ピーマン	37,178 (100.0)	27,909 (75.1)	26,806 (72.1)	10,372 (27.9)	4,402 (11.8)	1,103 (3.0)	589 (1.6)	5,970 (16.1)
さといも	17,917 (100.0)	12,307 (68.7)	11,312 (63.1)	6,605 (36.9)	3,606 (20.1)	995 (5.6)	559 (3.1)	2,999 (16.7)
たまねぎ	8,770 (100.0)	5,281 (60.2)	5,240 (59.7)	3,530 (40.3)	1,531 (17.5)	141 (1.6)	243 (2.8)	2,000 (22.8)
レタス	14,745 (100.0)	8,460 (57.4)	6,048 (41.0)	8,697 (59.0)	5,328 (36.1)	2,412 (16.4)	22 (0.2)	3,369 (22.8)
ばれいしょ	12,976 (100.0)	8,259 (63.7)	8,199 (63.2)	4,777 (36.8)	2,106 (16.2)	61 (0.5)	390 (3.0)	2,671 (20.6)
アスパラガス	93,436 (100.0)	64,101 (68.6)	61,153 (65.4)	32,283 (34.6)	19,554 (20.9)	2,947 (3.2)	6,457 (6.9)	12,799 (13.6)
かぼちゃ	15,119 (100.0)	9,467 (62.6)	9,001 (59.5)	6,117 (40.5)	2,582 (17.1)	466 (3.1)	354 (2.3)	3,535 (23.4)
ブロッコリー	31,252 (100.0)	21,287 (68.1)	16,925 (54.2)	14,327 (45.8)	9,644 (30.9)	4,362 (14.0)	0 (0.0)	4,683 (15.0)
にんにく	117,118 (100.0)	92,791 (79.2)	73,591 (62.8)	43,597 (37.2)	30,540 (26.1)	19,200 (16.4)	907 (0.8)	12,986 (11.1)
生しいたげ	95,748 (100.0)	71,846 (75.0)	54,386 (56.8)	41,362 (43.2)	29,256 (30.6)	17,460 (18.2)	588 (0.6)	12,106 (12.6)
果実平均 (調査対象6品目)	33,681 (100.0)	24,752 (73.5)	21,692 (64.4)	11,989 (35.6)	7,714 (22.9)	3,060 (9.1)	638 (1.9)	4,275 (12.7)
いちご	104,090 (100.0)	84,078 (80.8)	67,638 (65.0)	36,453 (35.0)	25,280 (24.3)	16,440 (15.8)	347 (0.3)	11,173 (10.7)
メロン	71,400 (100.0)	57,451 (80.5)	45,031 (63.1)	26,369 (36.9)	18,718 (26.2)	12,420 (17.4)	277 (0.4)	7,651 (10.7)
みかん	17,185 (100.0)	11,846 (68.9)	11,821 (68.8)	5,364 (31.2)	2,703 (15.7)	25 (0.1)	367 (2.1)	2,661 (15.5)
りんご	22,845 (100.0)	13,657 (59.8)	13,629 (59.7)	9,216 (40.3)	6,053 (26.5)	28 (0.1)	1,205 (5.3)	3,163 (13.8)
ぶどう	56,787 (100.0)	41,768 (73.6)	34,848 (61.4)	21,940 (38.6)	14,165 (24.9)	6,921 (12.2)	508 (0.9)	7,775 (13.7)
なし	22,877 (100.0)	14,668 (64.1)	13,842 (60.5)	9,035 (39.5)	5,690 (24.9)	826 (3.6)	1,327 (5.8)	3,345 (14.6)

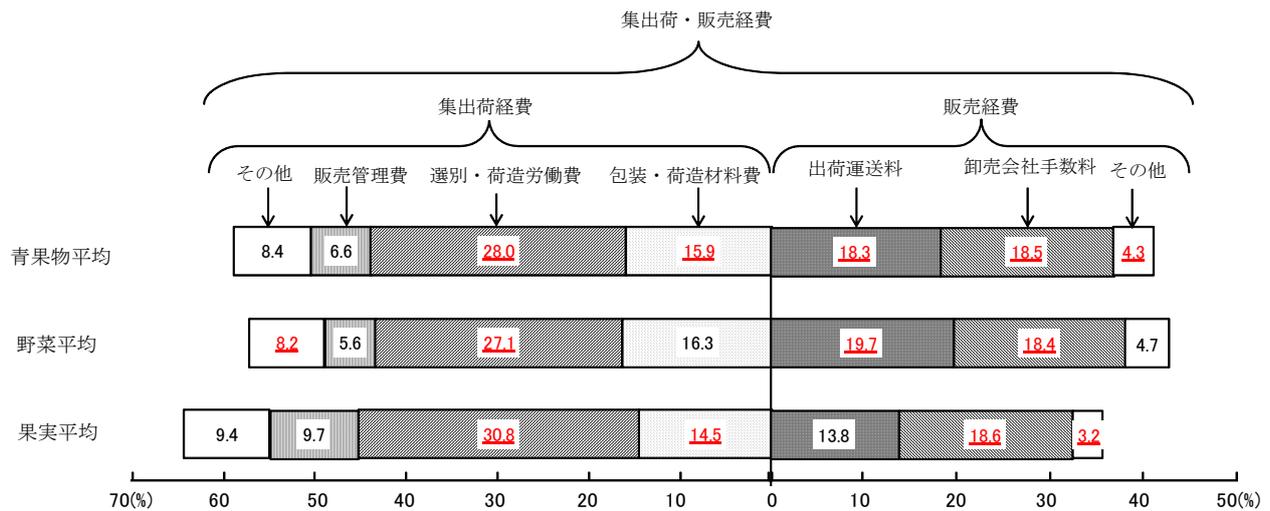
注：( )内の数値は販売価格に占める各項目の割合(%)である。

## 2 集出荷・販売経費に占める各経費の割合

### (1) 青果物平均、野菜平均及び果実平均の集出荷・販売経費

青果物平均(25品目)、野菜平均(19品目)及び果実平均(6品目)の集出荷・販売経費の構成割合についてみると、いずれも集出荷経費は約6割、販売経費は約4割となっている。

図2 集出荷・販売経費に占める各経費の割合  
(青果物平均、野菜平均及び果実平均)



### (2) 野菜の品目別集出荷・販売経費

野菜の品目別集出荷・販売経費に占める集出荷経費の割合をみると、生産者の手作業による選別と荷造等が主体となっているほうれんそう、きゅうり、にんにく、ねぎ、生しいたけは選別・荷造労働費の割合が高く、ほうれんそうで約8割、生しいたけ、にんにく、ねぎ、きゅうりで約7割となっている。

一方、集出荷団体における機械選別が中心となっているピーマン、たまねぎ、ばれいしょは選別・荷造労働費の割合が低く、約4割となっている。

販売経費の割合をみると、かぼちゃ、たまねぎは遠隔地からの出荷が中心であるため出荷運送料の割合が高く、ピーマンは卸売会社手数料の割合が高いことから、それぞれ約6割を占めている。

図3 集出荷・販売経費に占める各経費の割合(野菜19品目)

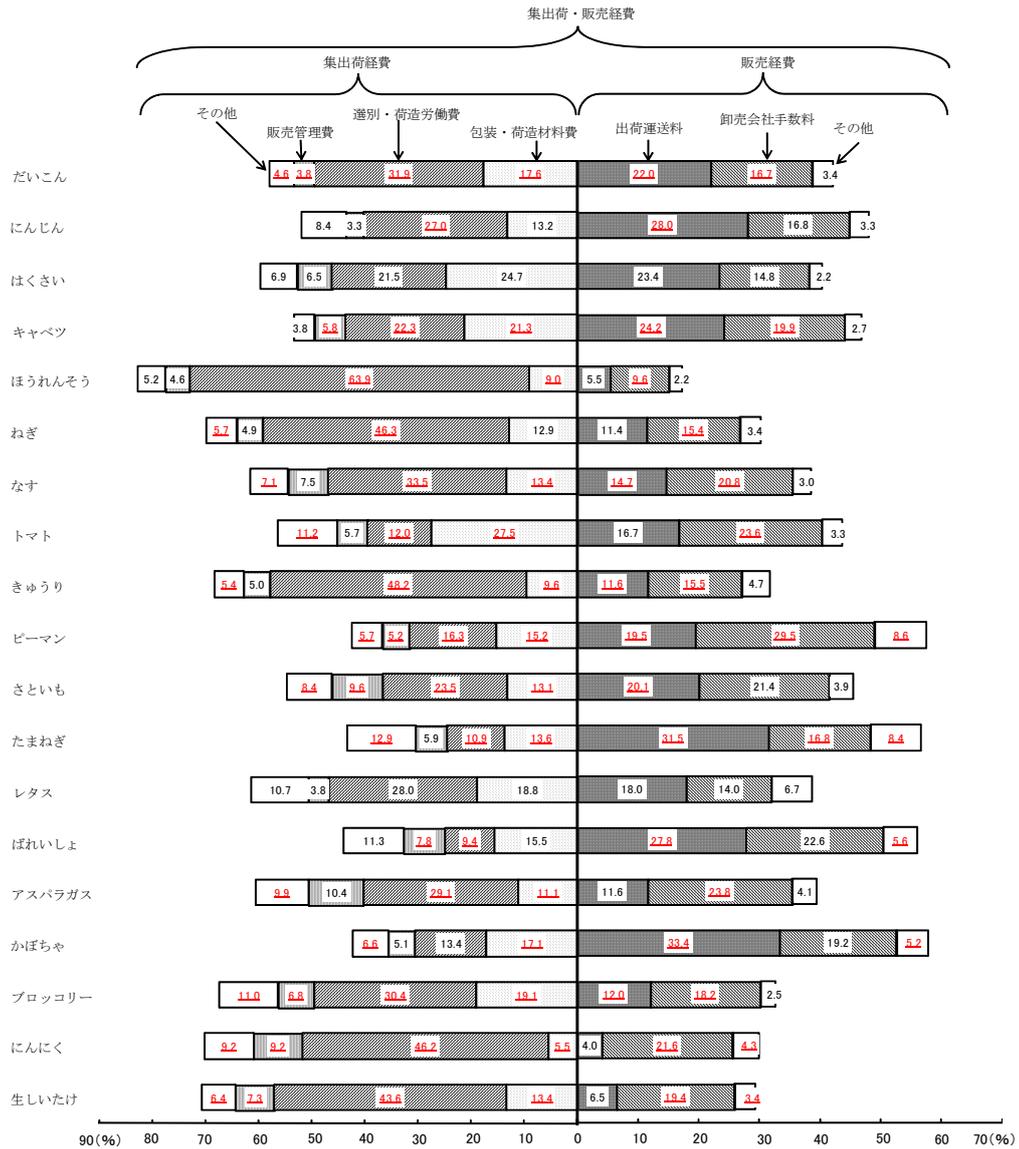


表2 選別、包装、荷造を行った割合(野菜) (複数回答)

単位：%

区分	生産者が 個々に行った	集出荷団体が行った	
		機械選別	手選別
だいこん	80	10	20
にんじん	67	56	-
はくさい	100	-	-
キャベツ	100	-	-
ほうれんそう	100	-	-
ねぎ	90	10	20
なす	50	60	40
トマト	40	90	-
きゅうり	70	70	30
ピーマン	20	90	30
さといも	60	60	10
たまねぎ	33	89	11
レタス	100	10	10
ばれいしょ	20	100	20
アスパラガス	30	50	60
かぼちゃ	50	60	10
ブロッコリー	100	10	10
にんにく	70	10	40
生しいたけ	90	20	-

(3) 果実の品目別集出荷・販売経費

果実の品目別集出荷・販売経費に占める集出荷経費の割合をみると、生産者の手作業による選別と荷造等が主体となっているメロン、いちごは選別・荷造労働費の割合が高く、約7割となっている。

一方、集出荷団体による機械選別が中心となっているみかんは選別・荷造労働費の割合が低く、約5割となっている。

販売経費の割合をみると、みかん、りんごは遠隔地からの出荷が中心であるため出荷運送料の割合が高く、みかんで約5割となっているものの、りんごは卸売会社手数料の割合が低いことから、約3割となっている。

図4 集出荷・販売経費に占める各経費の割合(果実6品目)

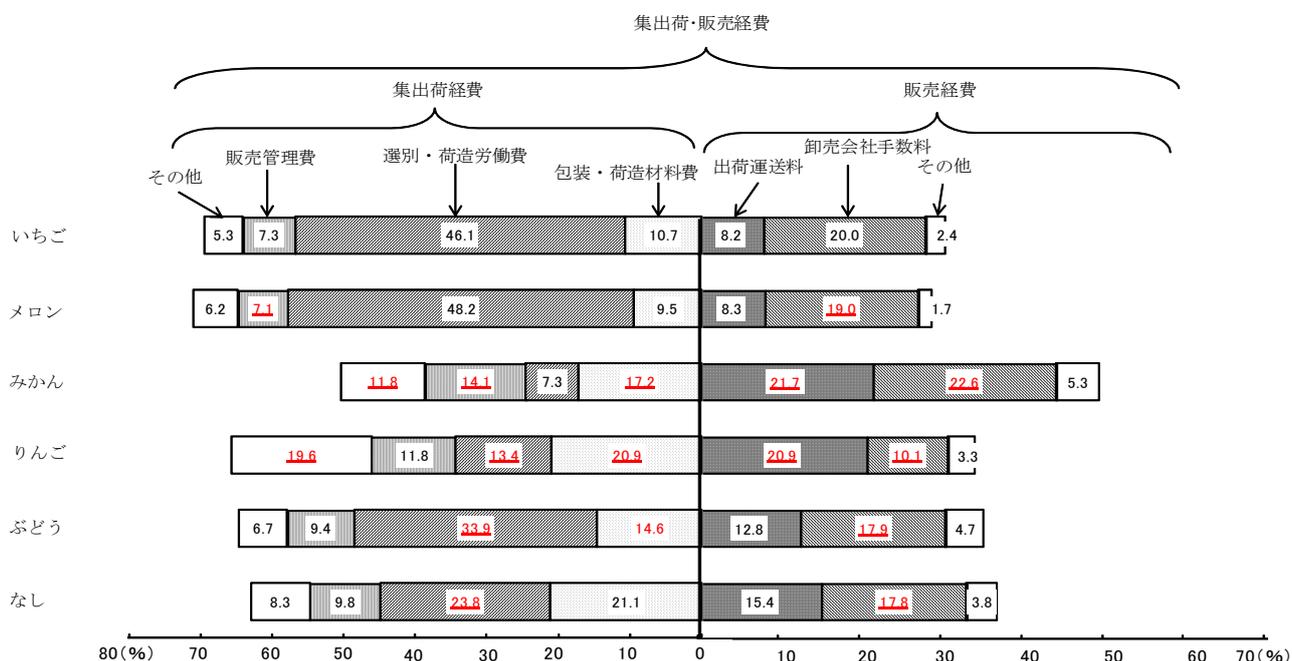


表3 選別、包装、荷造を行った割合(果実)(複数回答)

単位：%

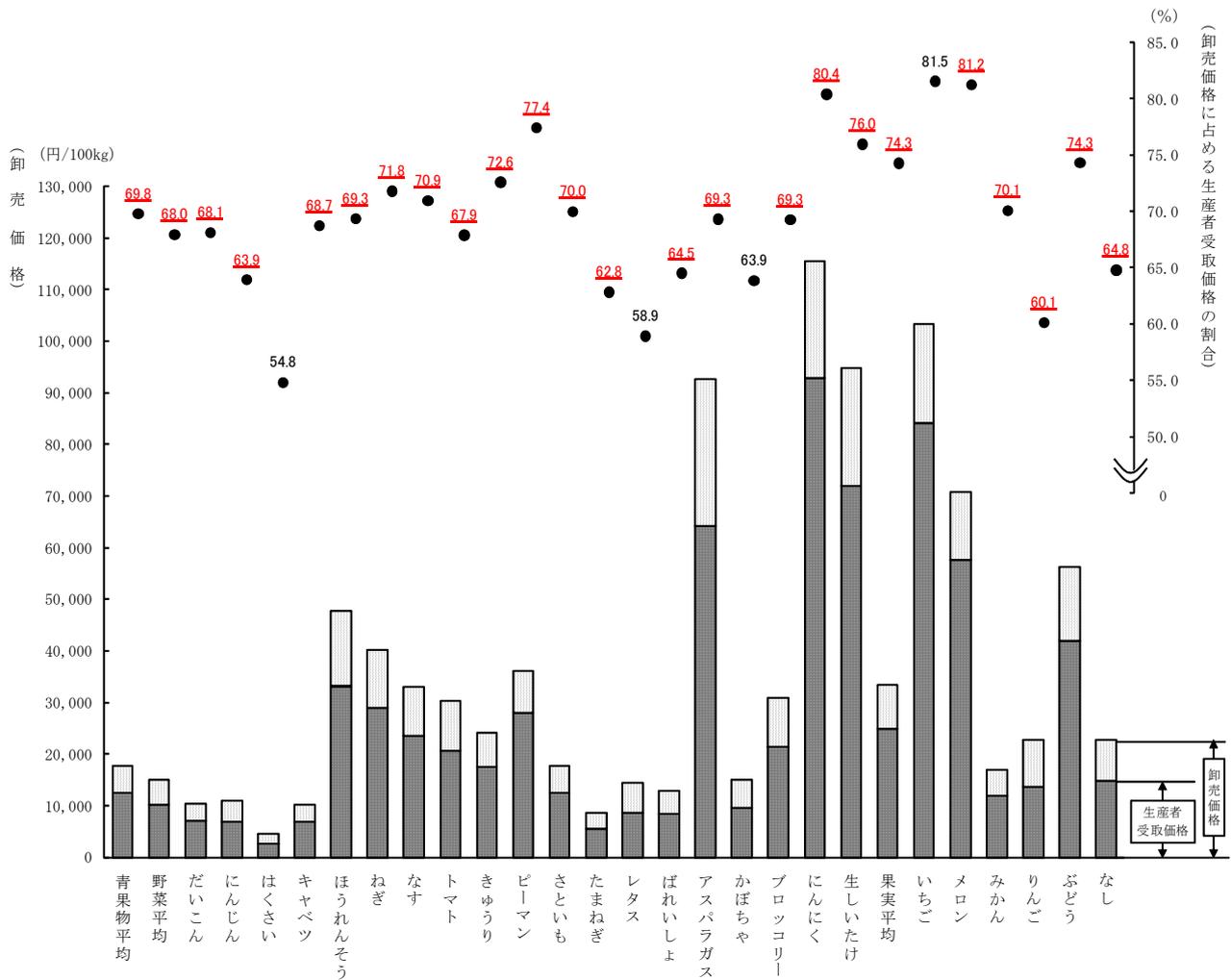
区分	生産者が 個々に行った	集出荷団体が行った	
		機械選別	手選別
いちご	90	10	40
メロン	70	20	30
みかん	33	100	11
りんご	10	100	20
ぶどう	100	-	75
なし	30	90	30

### 3 生産者受取価格（100kg当たり）

各品目の卸売価格に占める生産者受取価格の割合が高い品目をみると、いちご、メロン、にんにくで8割以上となっている。

一方、生産者受取価格の割合が低い品目をみると、はくさい、レタスで6割未満となっている。

図5 卸売価格に占める生産者受取価格の割合



4 消費地段階(仲卸業者及び小売業者)の流通経費(平成18年直近の決算期間(1年間)、1店舗当たり平均)

仲卸業者における1店舗当たり平均の仲卸経費(仕入金額を除いた経費。小売経費についても同じ。)は販売収入の12.6%を占め、その内訳をみると料手当が46.9%、管理経費が28.4%、販売経費が24.1%、その他の経費が0.6%となっている。

また、小売業者における1店舗当たり平均の小売経費は販売収入の25.6%を占め、その内訳をみると料手当が56.7%、管理経費が30.5%、販売経費が11.4%、その他の経費が1.5%となっている。

図6 仲卸業者・小売業者の流通経費割合(1店舗当たり平均)

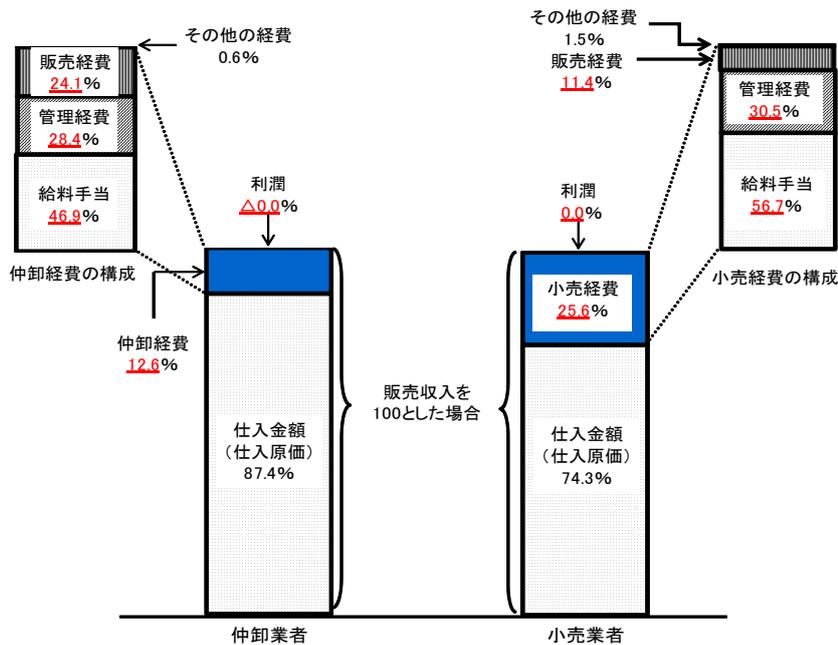


表4 仲卸業者の流通経費

区分	販売収入 ①	仕入金額 (仕入原価) ②	仲卸経費				④ =①-②-③	
			計 ③	販売経費	管理経費	料 手 当 の 経 費		その他 の 経 費
1店舗当たり平均	1,513,549	1,322,624	191,068	45,998	54,183	89,687	1,200	△143
販売収入①に占める割合	100.0	87.4	12.6	3.0	3.6	5.9	0.1	0.0
仲卸経費計③に占める割合	-	-	100.0	24.1	28.4	46.9	0.6	-

表5 小売業者の流通経費

区分	販売収入 ①	仕入金額 (仕入原価) ②	小売経費				④ =①-②-③	
			計 ③	販売経費	管理経費	料 手 当 の 経 費		その他 の 経 費
1店舗当たり平均	122,386	90,988	31,368	3,572	9,552	17,787	456	30
販売収入①に占める割合	100.0	74.3	25.6	2.9	7.8	14.5	0.4	0.0
小売経費計③に占める割合	-	-	100.0	11.4	30.5	56.7	1.5	-